

富士市立中央病院

病院だより

令和2年1月20日

冬号

Vol.47

1P ... Q&A 中央病院ってどんな病院？

2P ... 各科紹介～病理診断科～
多焦点眼内レンズの取り扱いを始めました！

3P ... 外来日程表・医師の人事異動

4P ... 病院ボランティアさんの活動
病院だより・ウェブサイトへの広告募集！
看護学生インターンシップ開催
院内ギャラリー展示申込みについて



●24時間365日、救急患者さんを受け入れる救急外来



●重篤な患者さんを受け入れる集中治療室（ICU）



病院だよりバックナンバーは、ここからご覧いただけます。
<http://byoin.city.fuji.shizuoka.jp/annai/byouindayori.html>



●高度専門医療のひとつ心臓カテーテル手術

Q&A

中央病院ってどんな病院？

患者さんアンケートや投書などで寄せられるご質問にお答えします。

Q1 どうして紹介状が必要な？ 紹介状がなくても診てほしい。

全国的に医療の地域連携・機能分化が進んでいて、**当院は主に、入院や手術が必要な患者さんに対する医療を提供することを役割としているからです。**

医療機関にはそれぞれ特色があり、地域の診療所と当院では、ベッド数、持っている医療機器、診療科や医療従事者数に違いがあります。診療所は広範囲な知識を持つかかりつけ医として症状の軽い患者さんに対する医療を行い、かかりつけ医の先生が高度で専門的な医療が必要だと判断した場合に、適切な病院へ紹介するという流れがあります。医療の地域連携・機能分化は、人材や機器等の医療資源の効率的な運用にも繋がります。

紹介状を持参していただくと、当院医師が患者さんの症状を迅速に把握することができ、検査の重複を防ぐこともできます。また、特別初診料・特別再診料もかかりませんので、まずはかかりつけ医への受診をよろしくお願いします。

Q2 救急搬送の受け入れに時間がかかったり、救急ストップしたりするのはどうして？

救急外来看護師が救急医療センターなどからの紹介、救急隊からの受け入れ要請、患者さんからの問い合わせなどの内容を確認後、担当医師に連絡し、担当医師が患者さんの容態、職員配置や空きベッドを考慮して受け入れの可否を決定するため、時間がかかる場合があります。また、ベッドに空きがない場合は、やむを得ず救急患者さんを受けられないこともあります。

当院は救急患者さんの受け入れを最優先にしたいと考えていますが、それには、転院・退院の流れが円滑で、空きベッドに余裕があることが不可欠です。円滑に転院・退院できるよう患者さんを支援してまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

Q3 どうして転院が必要なの？ 完治するまで中央病院で診て もらいたい。

当院は、発症直後の患者さんに対し、**状態の早期安定化に向けた医療を提供する高度急性期・急性期病院だからです。**疾患によって患者さんの入院期間に差はありますが、当院の平均在院日数は約12日です。

ひとくちに病院と言っても、機能に違いがあります。当院のような病院のほかに、急性期を脱した患者さんへの在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する回復期病院、長期にわたり療養が必要な患者さんが入院する慢性期病院があります。各病院は機能に適した技能を持った職員や機器を配備しています。

患者さんが、病状に合った病院に転院することは、適切な医療を受けるために大切なことです。

そして、**市民の皆様が一番気にかけていただきたいことは、病院のベッドには限りがあるということです。**もし、救急車を呼んだ時に受け入れる病院のベッドが全て埋まっていたら、救急車に乗っている患者さんは行くところがなく、必要な治療をすぐに受けられず、命に関わることにもなりかねません。

入院後、早い段階で転院や退院の調整をさせていただきますので、ご協力をお願いします。

主に東京慈恵会医科大学、浜松医科大学及び山梨大学等の医局から医師が派遣されているからです。

医師は大学病院を軸に、各地の病院を異動することで、より多くの経験を積み、知識・技術を高めています。医師が一つの場所に留まることは患者さんとより深い信頼関係を築けるというメリットがありますが、医師の異動により新しい知識や技術が当院に還元されるというメリットがあります。

当院は、短い在籍期間でも患者さんとの関係を大切にし、医師同士の引継ぎをしっかりと行うことで、患者さんが安心して受診できる病院になれるよう努めています。また、医師が勤務してみたいと思えるような魅力的な病院を目指しています。

どうして
先生が
異動するの？

Q4



病理診断科

～病気の最終診断を担っています～

富士市の皆さん、こんにちは。「病理診断科」です。「病理結果が出ますから〇月〇日に外来受診してください」と言われて当日まで必要以上に心配したことや、担当医が病理結果を見ながら「悪性ではないから大丈夫ですね」と言われてものすごくほっとしたことなどはありませんか。その診断をするのが「病理診断科」です。

当科は開院時からの長い歴史を持っています。数十年間は診療技術部臨床検査科の生理検査、生化学検査等の一部門でしたが、12年前に耳鼻咽喉科、皮膚科、眼科と同じ診療科の一つ「病理科」として独立し、平成26年4月からより具体的に「病理診断科」として名称を変更し今日に至っております。

最近のテレビドラマのリメイク版「白い巨塔」

と数年前の「フラジャイル」のお陰もあってか「病理」への関心は予想を超えて高く、ご自身の病理標本を見たいと言われる患者さん、ご遺族の方からの病理解剖の依頼も増えてまいりました。生検診断、手術検体、術中迅速診断の件数は年々増加しております。また、今後は、遺伝子検索を必要とするオーダーメイドの治療がますます盛んになることが予想され、「病気の最終診断」を担う当科への期待を裏切らないように、今まで以上に努力する所存です。



千葉 諭 医師

遠藤 泰彦 部長

多焦点眼内レンズの取り扱いを始めました！

通常、白内障手術時には人工の眼内レンズを挿入します。当院では、これまでの単焦点眼内レンズに加え、多焦点眼内レンズの取り扱いを始めました。

単焦点眼内レンズは、遠方が近方のどちらかに鮮明に焦点が合います。それに比べ、多焦点レンズはやや鮮明さは欠けますが、遠方と近方のどちらにも焦点が合うため、日常生活で眼鏡が必要となる場面が減ることが期待されています。

どちらのレンズがご自身に合っているのかは、眼科外来の診療でご相談することとなります。なお、多焦点眼内レンズは保険外診療となります。料金については、当院ウェブサイトをご確認ください。

焦点距離によっていくつかの種類に分類され、種類によって見え方や費用が異なります。

単焦点レンズ

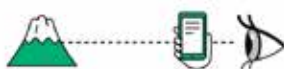
ある1点の距離に焦点を合わせた眼内レンズです。



保険適用

2焦点レンズ

ある2点の距離に焦点を合わせた眼内レンズです。



自己負担

3焦点レンズ

ある3点の距離に焦点を合わせた眼内レンズです。



自己負担

富士市立中央病院外来日程表

受付時間：午前8時～11時

令和2年1月1日現在

診療科	《部長名》 《責任者》		月	火	水	木	金	(備考)
内科		初診	加藤 平野	土谷 渡邊	犬養 田中	三國 寺嶋	辻本 橋本	谷口医師は午後予約のみ 月曜の安藤医師は午前、比企医師は午後
(血液内科)《藤井常宏》			藤井	谷口	藤井	山城		
(糖尿病・内分泌内科)《安藤精貴》			安藤・比企	辻本	安藤	末吉	安藤	
(呼吸器内科)《木村哲夫》			木村	木村	木村	木村	藤本	
(腎臓内科)《笠井健司》			高橋	笠井	土谷	高橋	笠井	
(消化器内科)《金井友哉》			渡邊	金井	鳥巢	中野	佐伯	
			土屋	土屋	三國	金井	河野	
(神経内科)《河野 優》			河野		河野	高津		
精神神経科《外岡雄二》			外岡		外岡	外岡		《初診は完全紹介状制》木曜の第1は午前のみ
循環器科		初診	長谷川	阪本	阪本	富永	増谷／蒔田	金曜の増谷医師は奇数週、蒔田医師は偶数週 火曜の多賀医師は奇数週、増谷医師は偶数週 木曜の増谷医師は奇数週、多賀医師は偶数週 月曜の蒔田医師は午後
(循環器内科)《阪本宏志》				増谷	交代制	増谷／多賀		
			富永	多賀		長谷川	阪本	
(心臓血管外科)《田口真吾》			蒔田		谷川	蒔田		
			田口		成瀬		交代制	
小児科《秋山直枝》					増田	松岡	海野	
			池本	池本	藤多	池本	藤多	
			海野	秋山	海野	秋山	秋山	
外科《梶本徹也》		初診	交代制	交代制	交代制	交代制	交代制	月曜の北村医師、火曜の梶医師・良元医師、水曜の吉岡医師は午前、木曜の山田医師は奇数週 ※1木曜の芦塚医師(小児外科)は偶数週の午前(初診は完全紹介状制) ※2《初診は完全予約制》※3はヘルニア外来(午後のみ) 水曜の森川医師は午後《初診は完全紹介状制》 木曜の神尾医師は第3週の午前
			北村	吉田	梶本	入村	良元	
				梶	吉岡	北村	道舩※2	
				良元	鈴木	山田・芦塚※1	柏木	
(乳腺疾患) 女性専用の外来			梶本			神尾	交代制※3	
整形外科《加藤 努》			山下	原田		原田	山下	《初診は完全紹介状制》 水曜は初診のみ 水曜の診察は午前9時半から
			生田	船井		船井	生田	
			三橋	加藤	交代制	三橋	加藤	
脳神経外科《諸岡 暁》			堀内	山本／坂本		武井		水曜は初診のみ、火曜の山本医師は午前、坂本医師は午後 火曜の諸岡医師は再診のみ
			野田	諸岡	交代制	野田	諸岡	
形成外科《山田啓太》			山田	平川	山田		山田	《初診は完全紹介状制》 木曜は予約のみ(手術日)
			吉武	吉武	吉武		吉武	
泌尿器科《後藤博一》			後藤	鈴木	後藤	鈴木	後藤	
			石川	村上	交代制	高見澤	村上	
(排尿障害) 女性専用の外来						平本		受付は午後1時～2時《初診は完全紹介状制》
産婦人科《矢田大輔》	初診	村上	飯田	榛葉	矢田	小田		《婦人科初診は完全紹介状制》
	婦人科再診	交代制	交代制	交代制	交代制	交代制		
	妊婦健診	矢田			小田			
(婦人科疾患) 女性専用の外来				鈴木				
			廣中			金山		受付は午後1時～2時 金曜の金山医師は不定期月2回
眼科《藤谷暢子》			藤谷	藤谷	藤谷	藤谷	藤谷	木曜は紹介状初診及び予約のみ ※木曜の渡辺医師は第4週のみ
			渡辺	渡辺	渡辺	渡辺※	渡辺	
耳鼻咽喉科《重田泰史》			児玉	交代制	児玉	尾田	交代制	水曜の児玉医師と木曜の尾田医師は初診のみ 月曜の重田医師は初診のみ
			重田		尾田	重田		
			尾田		重田	児玉		
皮膚科《津嶋友史》			津嶋	津嶋	津嶋／森下	津嶋	津嶋	水曜の津嶋医師は奇数週、森下医師は偶数週 月曜の清医師は第1・3週、森下医師は第2・4・5週
			清／森下	森下		森下	森下	
放射線科《道本顕吉》			道本	道本	道本	道本	道本	《初診は完全紹介状制、完全予約制》 ←治療外来 水曜は午前、金曜は午後
					小宮山		小宮山	
歯科口腔外科《勝山直彦》			勝山	勝山	勝山	勝山	勝山	月曜の勝山歯科医師は初診のみ 水曜の井出歯科医師は初診のみ 火曜・木曜の東條歯科医師は初診のみ 金曜の大岩歯科医師は初診のみ
			井出	井出	井出	井出	井出	
			東條	東條	東條	東條	東條	
			大岩	大岩	大岩	大岩	大岩	
			吉田・岡村・篠原・武田	岡山		義隆		
緩和ケア外来			梶本					梶本医師は奇数週のみ《初診は完全紹介状制》

※都合により、内容が変更になることがあります。
※女性専用の外来を担当する女性医師は、赤字で表示しています。

●医師の人事異動について

退任日：令和元年10月31日 就任日：令和元年11月1日

診療科	退任医師名	就任医師名
形成外科	坂井 玲織	吉武 貴士

退任日：令和元年12月31日 就任日：令和2年1月1日

診療科	退任医師名	就任医師名
消化器内科	青木 祐磨	—
外科	高野 裕樹	北村 博顕
整形外科	玉川 明香	生田 匠

「特別初診料」・「特別再診料」のご負担をお願いしております。

当院は「地域医療支援病院」の承認を受けているため、他の医療機関からの紹介状をお持ちでない初診の患者さんに初診料に加えて「特別初診料(医科：5,000円、歯科：3,000円)」を、病状が安定し当院から他の医療機関に文書による紹介をされた後、自己判断により当院への通院を継続される患者さんに再診料に加えて「特別再診料(医科：2,500円、歯科：1,500円)」をご負担いただいております。

※金額は、税抜きです。

【病院ボランティアさんの活動】

当院では多くのボランティアの皆様が活躍しています。患者さんに少しでも安心して療養・受診をしていただけるように・・・という温かなお気持ちから、職員だけでは行き届かない細かなところに配慮した活動をしていただいています。

受付

外来受付時の書類記載のお手伝いや診療科へのご案内、車いすの移動のお手伝いをしています。

整備

車いす・点滴台・ワゴン・ストレッチャー等の修理、点検をしています。

縫製

患者さんが入院中に使用する袋類や帽子、各種カバー等を自宅で作っています。



ボランティアさん募集中!!

やりがいを見つけてみませんか？

医事課 内線2103

【病院だより・ウェブサイトへの広告募集!】

令和2年度富士市立中央病院「病院だより」と「ウェブサイト」に掲載する広告を募集します。

●病院だより

掲載位置 最終ページ下部

掲載料 1枠 30,000円（税込み）

募集数 1号につき2枠（年4回発行）

申し込み 令和2年2月5日（水）から
2月28日（金）まで



応募多数の場合は、先着順とします。ただし、審査があります。

●ウェブサイト

掲載位置 トップページ下部

掲載料 1枠1か月 5,000円（税込み）

募集数 6枠

申し込み 掲載希望月の1か月前まで
（4月からの掲載は2月28日（金）まで）



掲載期間は令和2年4月から令和3年3月までの間で、原則3か月以上とします。

※募集要項及び申込書は当院ウェブサイトをご確認ください。

病院経営課 内線2221

【看護学生インターンシップ開催】

これから就職活動を始める、または就職活動中の学生の皆さん! 実際に看護の仕事を経験し、職場の雰囲気を感じてみませんか? 充実した一日が過ごせるよう体験プログラムを用意し、スタッフ一同心よりお待ちしております。

実施日

令和2年2月5日（水）・12日（水）・19日（水）・26日（水）

令和2年3月4日（水）・11日（水）・18日（水）・25日（水）

※当院ウェブサイトの案内に沿ってお申し込みください。



看護部



【院内ギャラリー展示申込みについて】

皆さんの作品が患者さんを笑顔にします。

令和2年4月から9月までの展示分について、下記のとおり申し込みを受け付けます。

受付日 令和2年2月28日（金）

午前9時から午前9時30分まで

※希望者多数の場合は、午前9時30分から月ごとに抽選を行います。

場所 2階 応接室

持ち物 院内ギャラリー
展示申込書

※募集要項及び申込書は
当院ウェブサイトをご確認ください。



病院経営課 内線2222



理 念

富士市立中央病院は、地域の基幹病院として、市民の皆さまにより良い医療をやさしく安全に提供し、常に医療の向上に努めます。

令和元年度病院指針

「確かな技術で 高度な医療
地域で進める 医療連携」

職員宣言

- 1 私たちは、患者さまの権利を尊重し、相互信頼に基づく医療に努めます。
- 2 私たちは、知りえた個人のプライバシーは、必ず保護します。
- 3 私たちは、検査・治療・予後などについて、分かりやすい説明に努め、患者さまの意思を尊重します。
- 4 私たちは、患者さまの必要や要望があれば、他の医療機関へ紹介し、必要な情報を提供します。
- 5 私たちは、市立病院としての自覚のもと、絶えず自己研鑽し、コスト意識を持ち、効率的な運営に努めます。
- 6 私たちは、医療機関相互の連携に心して、地域の医療体制への貢献に努めます。

教室等の紹介

腎臓病教室

- 日 時：毎月第3火曜日 15:00～16:00 第46期腎臓病教室スケジュール
第4回：2/18、第5回：3/17、第6回：4/21
- 場 所：2階大会議室 ● 問い合わせ：栄養科 内線2146

ファミリークラス（パースクラス・ペアクラス）

- 日 時：毎月3回 13:00～15:00
- 場 所：2階大会議室
- 問い合わせ：産婦人科外来 内線2059

各 種 相 談	曜 日	時 間	場 所	問い合わせ
看護・がん・よろず相談 病気や治療、療養生活に関することなど	月～金	8:30～16:00	1階総合相談センター	内線2046
がん患者サロン ～一人で悩まないで～	第4水	14:00～16:00	1階第1会議室	内線2916
化学療法の副作用相談会（ケア・爪・脱毛）	第4水	10:00～12:00	2階第3会議室	内線2916
医療福祉相談 医療・保健・介護・福祉サービスに関する生活相談	月～金	8:30～16:00	1階総合相談センター	内線2918
お薬相談	月～金	8:30～17:00	1階お薬相談室	内線2126
栄養相談	月～金	予約制	2階栄養相談室	内線2146
検査に関する相談・血糖自己測定器説明	月～金	8:30～16:00	2階中央検査相談室（臨床検査科）	内線2267
フットケア相談（糖尿病患者さんの足のケア）	水	9:00～15:00	2階内科外来	内線2288
医療放射線被ばく相談	火・木	予約制	1階中央放射線科	内線2153
医療安全相談	月～金	8:30～16:00	2階医療安全相談室	内線2259

従来の機種と同等出力で
小型・軽量化に成功!
(高出力補聴器『HB-P1』)

体積
約25%ダウン

重量
約20%ダウン

HB-P1
タイプ

従来品

より快適な両耳用低価格モデル
『リオネットウィー』も新発売!

任せて安心! 認定補聴器技能者在籍

あなたのまちの補聴器やさん
富士宮補聴器センター
富士宮市錦町 イオンSC富士宮東側
TEL・FAX 0544-27-5629

営業時間
9:00～18:00
第3日曜定休
駐車場あり

リオネットセンター富士
富士市石坂 大瀬街道沿い
TEL・FAX 0545-53-2365

営業時間
9:00～17:00
日・祝日定休
駐車場あり

人気のカルビ弁当で受験生応援!
スタミナ補給の受か〜ルビ!

合格祈願

黒毛和牛 受か〜ルビ弁当 1,500円(税別)
5,500円以上のご注文で富士・富士宮市内へ配達いたします。

焼肉飯店 京昌園
KEISHOEN

個室・席・宴会のご予約受付中。
お弁当のご注文承ります。

☎0120-08-2989
www.k-shoen.com

4名様より無料送迎バス承ります。

別館・はなれ・富士みなみ店
新富士駅・富士宮店

宝くじ公式サイトで宝くじを購入できるようになりました!

お得な特典、便利なサービスいろいろ! 宝くじ公式サイト会員登録ステップ

STEP 1 「宝くじ公式サイト」を検索!
メールアドレスの登録(仮登録)

「宝くじ公式サイト」を検索して、
宝くじ公式サイトの新規会員登録ページで
メールアドレスを登録(仮登録)します。

クリック!

STEP 2 会員情報の入力(会員登録)

- ① 入力いただいたメールアドレス宛に、メールが届きます。
- ② メールに記載されている
会員登録用のURLをクリックします。
- ③ 画面に従って、氏名や生年月日等の情報を
入力いただくと新規会員登録が完了します。

宝くじ売り場でポイントをつかうための手続きは以上で完了です。

宝くじ公式サイトでのネット購入をご利用の方は、
引き続き次のSTEP3の手続きをお願いします。

STEP 3 決済情報の入力

ネット購入をご利用される方は、
宝くじを購入するための「クレジットカード情報」
および当せん金のお受け取りに利用する
「口座情報」をご登録ください。

以上で、カンタン・便利に宝くじの
「ネット購入」がご利用
いただけるようになります!

クレジットカード情報のご登録にあたり、右記の2点をご確認ください。

- ① 宝くじ公式サイトで利用可能なクレジットカード発行会社が
 - ② 本人認証サービス(3Dセキュア)を有効化しているか
- クレジットカード発行会社の確認方法、本人認証サービス(3Dセキュア)について詳しくは
https://www.takarakuji-official.jp/special/creditcard_guide/をご確認ください。

本件に関する
お問い合わせ先

宝くじコールセンター
TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) TEL 011-330-0777 (有料)
受付時間 10:30～18:30 (土・日・祝日、年末年始を除く)
※電話番号を十分に確認の上、おかけ間違いのないようお願いいたします。



広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、富士市が推奨するものではありません。

富士市立中央病院病院だより 第47号 令和2年1月20日発行(年4回発行)
〒417-8567 富士市高島町50番地 TEL.0545-52-1131 FAX.0545-51-7077
E-mail:byoin@div.city.fuji.shizuoka.jp 事務部病院経営課(内線2221・2222)



富士市立中央病院ウェブサイト
<http://byoin.city.fuji.shizuoka.jp>